

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 29 年 9 月 7 日 (2017.9.7)

【公開番号】特開 2015-45848 (P2015-45848A)

【公開日】平成 27 年 3 月 12 日 (2015.3.12)

【年通号数】公開・登録公報 2015-016

【出願番号】特願 2014-154773 (P2014-154773)

【国際特許分類】

G 0 3 G 9/087 (2006.01)

G 0 3 G 9/08 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 9/08 3 3 1

G 0 3 G 9/08 3 2 1

G 0 3 G 9/08

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 7 月 21 日 (2017.7.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

樹脂成分を少なくとも含有するトナー粒子を有するトナーであって、

該樹脂成分は、主成分としてのポリエステル系樹脂と、結晶性ポリエステル樹脂とを含有し、

該ポリエステル系樹脂の末端においては、炭素数のピーク値が 25 以上 102 以下の脂肪族モノカルボン酸及び炭素数のピーク値が 25 以上 102 以下の脂肪族モノアルコールの少なくとも一方が、縮合により結合しており、

該トナーは、温度変調型示差走査熱量計により測定したトータルヒートフローにおいて、50.0 以上 100.0 以下の温度範囲に、該結晶性ポリエステル樹脂に由来する一つ又は複数の吸熱ピークを有し、

該吸熱ピークのトータルヒートフローにおける吸熱量に対する、リバーシングヒートフローにおける吸熱量の比率が 20.0 % 以上であることを特徴とするトナー。

【請求項 2】

該吸熱ピークのトータルヒートフローにおける吸熱量が 0.10 J / g 以上 4.00 J / g 未満であることを特徴とする請求項 1 に記載のトナー。

【請求項 3】

該ポリエステル系樹脂は、ポリエステル部位とビニル重合体部位が化学的に結合したハイブリッド樹脂であることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載のトナー。

【請求項 4】

該ハイブリッド樹脂は、該ポリエステル部位と該ビニル重合体部位の質量比が 50 : 50 ~ 90 : 10 であることを特徴とする請求項 3 に記載のトナー。

【請求項 5】

該結晶性ポリエステル樹脂は、温度変調型示差走査熱量計により測定したトータルヒートフローにおいて、吸熱ピークのピーク温度が、50.0 以上 100.0 以下であることを特徴とする請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載のトナー。